Town Topics ～まちのわだい～

★家族で楽しんだ「愛ポテト掘り」

5月30日、体感！「愛鏡ポテトいも掘り大会」が、八代市鏡支所横で開催されました。

この大会は、同月23日に中止した「ふる郷愛鏡祭」の行事のひとつで、1週間延期しての開催となりました。

北は北九州から南は鹿児島までの約900名の参加があり、子どもたちや親子連れなど、この日を楽しみにしていた様子で、収穫に大きな歓声を上げていました。

★ほたるの里にぎわう

第15回たがみ・ほたるまつり

5月29日、坂本町の鶴喰で、「たがみ・ほたるまつり」が開催されました。

この祭りは、田上地域振興会主催の地元住民手作りの祭りで、猪汁、地元野菜、鮎の塩焼きなどの販売、宇城市出身の歌手、大海カツ絵さんによるコンサートなどが行われ、多くの来場者で賑わいました。

会場が暗闇に包まれはじめると祭りも最高潮。竹灯籠と廃油ろうそくでほんのりと照らされた散策路を歩くと、ホタルの幻想的な光が見られ、「きれい」などの声があちらこちらから聞かれました。

★がんばれ！ニッポン！！

全日本女子柔道強化合宿

▲憧れの選手の技を目の前で体験

今年9月に東京で開催される世界柔道選手権大会をめざして、6月9日から14日まで、全日本女子柔道強化合宿が市総合体育館で開催されました。

合宿には、鏡校区出身の岡村智美選手や郡築校区出身の立山真衣選手を含め、日本を代表するトップクラスの選手たち65人が参加。筋力トレーニングや技の稽古に汗を流し、観客席から大きな声援を受けていました。

また、12日には、県内の約400人の子どもたちが参加して少年柔道教室も開かれ、憧れの選手たちの「技のかけ方」などの説明を熱心に聞き入っていました。

★おいしい新茶を召し上がれ～ 泉特産品祭

6月6日、泉町特産品まつりが泉運動広場で行われ、快晴のもとたくさんの人出で賑わいました。

会場では、新製品の「お茶バーガー」や特産品の「ヤマメの塩焼き」「ゆずごしょう」「山菜」などの即売が行われました。

今回は会場限定で1,500円分の商品券が1,000円で販売され、割安感もあり、泉茶や猪肉の串焼きなどの販売も絶好調でした。「茶娘」による品評会入賞茶の振る舞いも行われ、泉の特産品の美味しさを来場者にアピールしました。

★ビーチバレー界の星を目指して

6月15～20日にトルコで開かれる「第5回FISUビーチバレー大学世界選手権大会」に出場する松崎町出身の畑辺純樹さん(23歳)が、6月2日、出場報告に八代市役所を訪れました。

畑辺さんは、八代第一中学校、鎮西高校、福岡大学とバレーを続け、大学2年生の時にその魅力に引かれてビーチバレーに転向。2006年から2009年まで、4年連続で熊本県代表として全日本選手権に出場しています。「ユニバーシアードのベスト8以上の結果を残し、夢であるオリンピック選手を目指します」と抱負を語りました。

★歯の大切さを実感 2010やつしろ歯の祭典

歯の衛生週間（6月4日～10日）にあわせて、6月5日、やつしろハーモニーホール、八代歯科医師会口腔保健センター、ゆめタウン八代の3会場で、やつしろ歯の祭典が開催されました。

各会場では、歯科医師による健診、歯科衛生士によるブラッシング指導、フッ化物歯面塗布、むし歯・歯周病リスクチェック、歯科相談・矯正相談などが行われ、親子連れなど3会場で1,631人が訪れました。訪れた人は、改めて歯の大切さを感じられていました。

★かき殻で川をきれいに

6月12日、「かき殻祭り」が砥崎の河原をメイン会場として宮地校区の新川で開催されました。

この催しは「次世代のためにがんばろ会」が、市内の各高校や企業、団体に呼びかけて毎年開催しているもの。かき殻を川底に沈めると水質を浄化する微生物が増えるなど、汚泥の減少とホタルのエサとなるカワニナの繁殖に効果が期待されます。

今年は約800人の参加があり、新川から網に入れた約3kgのかき殻が続々と引き上げられました。秋には、新しいかき殻を沈める予定です。

広　告